

## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称:

製品名称: 精製水(化学用)

製品番号(SDS NO): D004900-1

供給者情報詳細

供給者: 国産化学株式会社

住所: 東京都中央区日本橋本町3丁目1番3号

担当部署: 品質保証部

電話番号: 045-328-1715

FAX: 045-328-1716

e-mail address: cs@kokusan-chem.co.jp

緊急連絡先: 国産化学株式会社 横浜事業所 神奈川県横浜市西区北幸2-8-29

## 2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

(注)記載なきGHS分類区分: 該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素

注意喚起語なし

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別:

化学物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号	化学式
水	100	7732-18-5	-	H2O

## 4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

## 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

この製品自体は燃焼しない。

特有の危険有害性

- 特に無し
- 消火を行う者への勧告
- 特有の消火方法
  - 関係者以外は安全な場所に退去させる。
- 消火を行う者の保護
  - 防火服/防災服/耐火服を着用すること。
  - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
  - 消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
  - 適切な保護具を着用する。
- 環境に対する注意事項
  - 特に無し
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
  - 特に無し
- 二次災害の防止策
  - 特に無し

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
  - 技術的対策
    - (取扱者のばく露防止)
      - 特に無し
    - (火災・爆発の防止)
      - 特に無し
  - 注意事項
    - 特に無し
  - 安全取扱注意事項
    - 指定された個人用保護具を使用すること。
- 配合禁忌等、安全な保管条件
  - 適切な保管条件
    - 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
    - 涼しいところに置き、日光から遮断すること。

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 管理指標
  - 管理濃度データなし
  - 許容濃度
    - 必要な場合のみ
- ばく露防止
  - 設備対策
    - 適切な換気のある場所で取扱う。
    - 必要な場合のみ
  - 保護具
    - 呼吸用保護具
      - 呼吸用保護具を着用すること。
    - 眼の保護具
      - 保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状：液体  
色：無色透明  
臭い：無臭  
pH：中性

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点：99.974°C  
融点/凝固点：0°C  
蒸気圧：760mmHg (100°C)  
相対蒸気密度(空気=1)：760mmHg (100°C)  
比重/密度：0.9950g/cm<sup>3</sup>(25°C)

溶解度

水に対する溶解度：混和する  
溶媒に対する溶解度：エタノール、メタノール、アセトンに極めて溶けやすい  
n-オクタノール/水分配係数データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性

重合暴走反応は生じない。

避けるべき条件

混蝕危険物質との接触。

混触危険物質

アルカリ土類金属類、アルカリ金属類、水素化物、りん化物

## 11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性データなし  
局所効果データなし  
感作性データなし  
生殖細胞変異原性データなし  
発がん性データなし  
催奇形性データなし  
生殖毒性データなし  
特定標的臓器毒性(単回/反復 ばく露)データなし  
吸引力呼吸器有害性データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性  
水生毒性データなし  
残留性・分解性データなし  
生体蓄積性データなし  
土壌中の移動性データなし  
オゾン層破壊物質データなし

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

廃棄の前に可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行なって危険有害性のレベルを低い状態に

する。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。

#### 汚染容器及び包装

容器は清浄して関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する事。

#### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害でない物質(OS類)

水

#### 15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機溶剤等に該当しない製品

労働安全衛生法に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法に該当しない。

#### 16. その他の情報

##### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 18th edit., 2013 UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2015 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

JIS Z 7252 (2014年)

2015 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

##### 責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。